

性交渉の経験のない女性に対するイメージ リサーチ結果報告

この度当研究所（RIHS）は、**性交渉の経験のない女性に対するイメージ**に関するリサーチを実施いたしました。

近年、男性との性交渉の経験のない女性が増加傾向にあります。そのような女性の中には、性交渉の経験がないことを他者からどのように思われるかを気にしている人も少なくありません。他方で、人々が性交渉の経験のない女性をどのように捉えるかに関する実証研究は散見されるにとどまります。

そこで、当研究所では、**性交渉の経験のない女性に対して人々が抱くイメージ**を検討しましたので、結果を報告させていただきます。

調査設計

調査方法	：インターネット調査
調査対象	：20歳以上の個人
調査実施時期	：2020年10月
サンプル数	：200名（女性100名 男性100名） 平均年齢 = 50.73歳 SD = 12.89
調査内容	：25歳，35歳，45歳で性交渉の経験のない女性に対するイメージ（共通10項目）についての質問

【調査に関するお問い合わせ】 ご連絡の際は「※」は「@」に変えてください

RIHSホームページ：<http://institute-of-hentai-studies.org>

Twitterアカウント：※hentai_studies

連絡先：institute.of.hentai.studies※gmail.com

調査結果要旨

リサーチの目的

性交渉の経験の無い女性に対するイメージにおいて、①その女性の年齢（25歳，35歳，45歳），②回答者の方々の性別，③回答者の方々の性交渉の経験の有無により差があるかを検討することを目的といたしました。

調査の内容

「Aさんは25歳の女性で，これまで男性と付き合い合ったことがなく，性交渉の経験がありません。」という文章を提示した後，10項目のイメージそれぞれに対して，回答者の方々が抱くAさんのイメージとの合致度合いを尋ねました。また同一回答者の方々に，下線部をBさん35歳，ならびにCさん45歳と変え，Bさん／Cさんに対する同各10項目のイメージについての合致度を尋ねました。

提示したイメージ10項目は以下です。

- ・ 男性や恋愛に対して真面目で慎重である
- ・ 男性や恋愛に対して理想が高い
- ・ 男性を必要としていない
- ・ 恋愛を諦めている
- ・ どう接して良いか分からない
- ・ 性的魅力に欠ける
- ・ 結婚に向いている
- ・ 恋愛に向いている
- ・ プライドが高い
- ・ 人生がもったいないのでかわいそう

調査結果概要

分析の結果

○回答者ご自身の性交経験の有無によるイメージの差

ご自身に**性交経験のある回答者の方々は**、性交経験のない回答者の方々よりも、性交渉の経験のない女性に対して、**男性や恋愛に対して真面目で慎重、理想が高いイメージを抱いていることが分かりました。**

○性交渉の経験のない女性の年齢によるイメージの差

25歳、35歳、45歳で性交渉の経験のない女性において、**相対的に高い年齢で性交渉の経験のない女性に対して回答者の方々は、男性を必要としていない、恋愛を諦めている、性的魅力に欠ける、人生がもったいないのでかわいそうというイメージを抱いていることが分かりました。**

○性別によるイメージの差

男性の方が女性よりも、性交渉の経験のない女性に対して、性的魅力に欠ける、どう接してよいか分からないイメージを抱いていることが分かりました。

○回答者の性別×性交渉の経験のない女性の年齢

男性では、相対的に低い年齢で性交渉の経験のない女性は結婚、恋愛に向いているイメージを抱いていることが分かりました。

結論

- ・ **人々が抱く** 性交渉の経験のない女性に対する**イメージ**と、性交渉の経験のない女性の**実情**には**隔たりがある**ことが分かりました。（人々のイメージと異なり、年齢の上昇にかかわらず、性交渉の経験のない女性は恋愛を諦めておらず、男性を必要としている実情を報告する研究があります）。
- ・ **相対的に高い年齢で性交渉の経験のない女性**に対して**ネガティブ**なイメージが抱かれる傾向にある一方で、文脈によっては**ポジティブに解釈可能**であることが示唆されております。

今後の課題

- ・ **同設定年齢**（25歳，35歳，45歳）で、**性交渉を継続している女性に対するイメージを併せて尋ねる**ことで、「性交渉の経験のない」女性だからこそ抱かれたイメージであるかをより厳密に検討する必要があると思われまます。
- ・ **イメージ項目をさらに充実させる**必要があると考えております。
- ・ **性交渉の経験のない女性の設定年齢を変えた場合に抱かれるイメージについて**，更なる調査をすることが求められると思われまます。

今後とも、RIHSでは継続して調査を行いますので、当研究所の活動や理念にご賛同いただける方、ご関心がある方は、ホームページのブックマークやTwitterへのフォローをお願いいたします。

RIHSホームページ：<http://institute-of-hentai-studies.org>

Twitterアカウント：※hentai_studies（※は@に変えてください）